



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp 区議会: <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/> →
くに子ブログ: <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2025年9月21日 No.1392

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



★無料法律・生活相談会★

弁護士定例相談は第四月曜日ですが9月は第五月曜日に変更

9月29日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約取ります。

★生活困窮は随時随時に対応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前) は

Tel/Fax 3806-5134

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

事前にご連絡ください。

これまでの学校統廃合の総括を

諏訪台中学校は十中(現校舎地)八中(諏訪台中の第2校庭)日暮里中(ライフ&シニアハウス)道灌山中(西日暮里再開発用地)の4校統合で、日暮里地域に一つの学校となってしまいました。

学校の受入れ数をはるかに超える学齢簿数ですが、3割近くが私立に入学で、何とか収まってきました。

2002年度からの学校選択制の導入もあり特別教室を普通教室に変更してクラス数を増やしてきました。

マンション建設や三河島・西日暮里の再開発もあり、現在の13クラスが将来24クラスを予想し、結局、六日小の建替えて小中一貫校を計画。

ひぐらし小も第四日暮里小学校(現校舎地)と真土小学校(再開発地域)を統合。日暮里地域の中小マンション等の増加で2018年度から教室不足に、校舎内にある西日暮里2丁目ひろば館と学童をひぐらし小園庭に建設し、普通教室を増やしました。

峡田小も校庭に増設校舎を建設。狭い校庭が更に狭くなります。

これまでの統廃合の結果をしっかりと総括し、学校建替えと統廃合・小中一貫校、学校選択等を検討する必要があるのではないのでしょうか。

1946年	五日小と二日小に統合
1989年	四日小・真土小統合しひぐらし小 南中・二中統合し南2中
1993年	一峡小・八峡小統合し峡田小
1994年	尾竹中・六中統合し原中
1998年	八中・十中・日暮里中を統合し諏訪中
2001年	諏訪中に道灌中統合
2002年	四瑞小・五瑞小統合し汐入小
2003年	小台橋小を尾久西小に統合



住友不動産は、京成町屋駅前そばの三菱ビルテクノの延べ2万2882㎡の事務所3棟の解体。建物3棟のうち2棟は築20年程だった。土地は1万㎡以上。

広い土地のない荒川区。区民のために荒川区に売ってくれないか、何度か水面下で交渉したが、NOだった。残念だった。

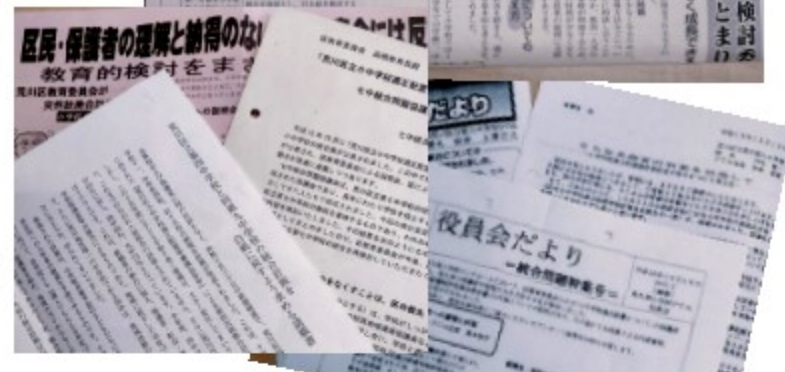
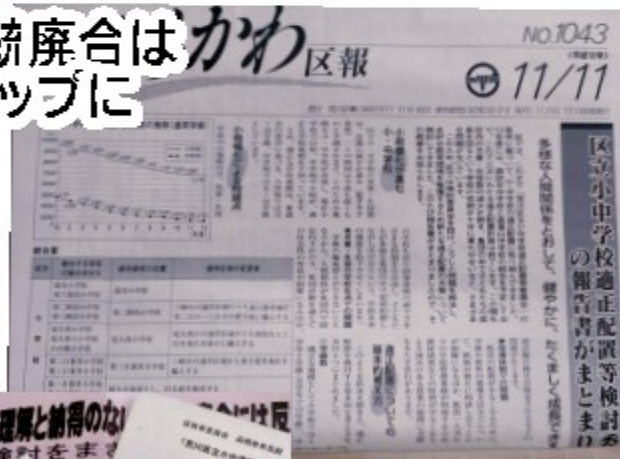
解体後はタワマンや大型スーパー建設が言われているが…

2000年に出された学校統廃合は地域ぐるみの運動でストップに

2000年荒川区小中学校適正配置等検討委員会報告が出され、2001年度に計画策定2003年度以降の実施を目指していた。

名指しされた学校PTA・地域・都教組荒川支部などが運動が広がり、2001年05月27日投票の区長選挙で「統廃合に見直し」を公約に掲げた候補が当選し、結局実施されなかった。

2001年7月4日の区議会文教委員会で、当時の高橋教育長が「何より新区長の公約を受け止めたこと。加えて説明会を通じて出された関係者の意見を考慮する必要があること。さらに今後予想される状況変化等を勘案すると現行計画を実行することは極めて難しい。学校選択の自由化を同時並行で進めると混乱を招く。一旦、白紙に戻し新たな基準のもとに学校の再編成を図る」と答弁。この時、強行されたいたら…今日の建替え計画はどうなっていたか？



2000年に出された統廃合案

瑞光・六瑞
二峡・三峡
尾久西・尾久六・小台橋
二日・三日
一日・六日
四中・九中
七中・尾久八幡中

秋の交通安全運動 9月21日(日)~30日(火)

今年度上半期に発生した区内交通事故は計159件で、前年同時期より33件減少。死者数は0。自転車に関わる交通事故の割合が、交通事故全体の3分の2近く。高齢者自転車単独事故で重傷になったケースも。自動車運転時はもちろん、自転車を利用する際にも十分にご注意を。

自転車も呑んだら乗るな！呑むなら乗るな！！自転車飲酒運転3年以下の懲役または50万円以下

区内の100歳以上は95人！元氣と長生きを応援

区内の100歳以上の方は95人、そのうち105歳以上も7人です。

【区内の75歳以上人口】 ※()は100歳以上

	男性	女性	合計
南千住	2,328 (3)	3,176 (21)	5,504 (24)
荒川	1,809 (1)	2,801 (4)	4,610 (5)
町屋	1,788 (3)	2,594 (9)	4,382 (12)
東尾久	1,466 (1)	2,312 (11)	3,778 (12)
西尾久	1,645 (4)	2,546 (17)	4,191 (21)
東日暮里	1,319 (5)	1,992 (12)	3,311 (17)
西日暮里	1,012 (0)	1,502 (4)	2,514 (4)
合計	11,367 (17)	16,923 (78)	28,290 (95)

65～74歳	10,042	10,211	20,253
65歳以上	21,409	27,134	48,543

平均寿命は女性のほうが6才以上上、100歳以上の方も男性17人・女性78人で圧倒的に女性が多数です。

最低年金の引上げを 単身高齢女性の多くが暮らせない低年金です。

「男は外で働き、女は専業主婦として家事をする」という誤った役割分担が押しつけなど、受給額に影響を及ぼしています。誰もが最低の生活が保障される最低保障年金制度の導入が不可欠です。

単身高齢世帯の公的年金・恩給給付の年間受給額

(万円)	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳以上
男性	136	148	163	187	218
女性	116	132	141	154	164
男女間の差	20	16	22	33	54

※総務省資料より
主任研究員が集計

東京新聞

課税所得の見直しを

年金が1か月2500円年間3万円引きあがり、喜んでたのもつかの間、住民税課税に。連動して後期高齢者医療も介護保険料も、医療費高額療養限度額も引きあがってしまいました。年金引上げ額より出費が大幅増！！生活できない…ガンの手術もすることになり不安が一杯！！

生計費非課税原則に基づき課税最低限の大幅引き上げが必要です。

敬老のお祝いを贈呈

満100歳になる方には現金5万円、100歳を過ぎた方には現金1万を誕生日によって7月か12月に。

数え年で白寿(99歳)米寿(88歳)喜寿(77歳)を迎える方には、それぞれ2万円・1万円・3千円区内共通お買い物券を9月2日から順次郵送。

受け取っていない方は9月24日(水)～10月31日(金)まで区役所2階の高齢者福祉課でお渡ししています

【問合せ】高齢者福祉課 高齢者福祉係 ☎03(3802)3111(内2677)

単身女性(78才)の方からの切実なご相談がありました。



9月会議日程

西川区政の最後の予算・滝口新区長も11月～3月の5か月は関わっている区政執行を審議します。

19日には斉藤くに子か総括質疑を行います。

9月11日(木) 9:30～議会運営委員会、全員協議会
10:00～本会議(各党質問)
12日(金) 10:00～本会議(各党質問)
16日(火) 10:00～総務企画委員会、福祉・区民生活委員会
17日(水) 10:00～文教・子育て支援委員会、建設環境委員会

決算特別委員会
9月19日(金)～10月3日(金) 全7日間 10:00～15:00

10月8日(水) 9:30～議会運営委員会、全員協議会
10:00～本会議



11日(木) 12日(金)の本会議で、「差別と排外主義を許さない意思を内外に示すこと」「障がい児支援の所得制限撤廃」「障がいのある子どもの放課後の居場所確保」「ファミリーサポート制度の拡充」「小学校登校時刻前の居場所確保」「省エネエアコン助成拡充」「小規模事業者のプラごみ回収支援」などを質しました。

荒川区の財政状況について(普通会計 単位:千円)

	歳入決算	歳出決算	剰余金(千円)	財政調整基金取り崩し
2024年	124,955,143	121,687,800	3,267,343	2,471,781
2023年	121,634,099	117,399,254	4,234,845	4,511,525
2022年	114,036,881	108,856,699	5,118,769	0
2021年	112,983,666	108,027,961	4,904,272	0

2024年度決算は執行率90.2%、再開発経費14億円の繰り越しのほか、剰余金18.6億円を基金(区の貯金)に積み増し。異常な猛暑に物価高騰、暮らしや福祉事業所などへの支援がもっと必要だったのではないのでしょうか。決算特別委員会で議論をすすめます。

三枝道夫写真展
区中・三井元郵便局)

造船所があった町



汐入防災センター
10月18日(土)
19日(日)
10:00～17:00



三枝道夫写真展
造船所があった町

コロナ禍で撮影に行けない日々、昔のフィルムを見直しました。東京都荒川区の汐入地区、当時こんな地域があったのかと驚きました。写っている人々の姿、30年前の風や匂いをみなさまにも感じていただきたく展示いたします。今では、再開発され。高層のマンションが林立して17,000人が暮らしています。(三枝道夫)